

事業計画書（実績書）

令和5年6月15日

団体名 MMTなどを勉強する会

事業の目的	地域が活性化しないと、地域に根付いている中小企業の未来はない。10万人の町と3万人の町では、人材確保難や新規事業展開の難しさなど明らかです。人口さえ増えれば何とかなる、というのは市政のセオリーですが現状で綾部だけが増加する、というのは現実的ではありません。綾部市が2万人になった時にどうなるのか？どうするのか？など、自分事として捉える機会を持つことを目的とします。
事業の名称	「都市社会工学に学ぶまちづくり」講演会
事業費 (市補助金)	319,560円 (99,000円)
補助金の使途	講師謝礼（藤井 聡氏） 会場費
事業の実施期日	令和5年5月23日 15時～16時30分
事業の実施場所	綾部市 IT ビル 2階多目的ホール
事業の概要	京都大学大学院工学研究科教授でメディアにも多数ご出演されている、藤井聡先生をお迎えし、専攻である「都市社会工学」をテーマに講演していただきました。藤井先生はまちづくりや応用哲学、物語アプローチ等、社会に関する総合的かつ実践的研究をされていますので、客観的に綾部を見た時に、綾部が持っているアドバンテージや社会関係資本などを分析していただきます。綾部に住み暮らしている私たち自身が、この町の可能性を再認識することで今後の地域・中小企業の発展を考える一助になりました。また、事前に参加者よりいただいた質問へのアンサーも含めてお話しいただいたので、更に興味深く聞き入れる内容となりました。 当日参加者：83名
補助金の効果（成果）	まちづくりを個々の単体で自分事として捉える機会の提供としては、費用対効果は十二分にあったと思います。この講演を聞いただけで、地域・企業の発展はありませんし、必ずしも正解ではないかもしれませんが、国政・府政・市政の政策の選択肢の一つになりました。

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和5年6月15日

団体名 MMTなどを勉強する会

(単位：円)

収入の部	区 分	予 算 額	収入済額	明 細
	市補助金	99,000	99,000	
	企業協賛金	220,560	220,560	
	合 計	319,560	319,560	
支出の部	区 分	予 算 額	支出済額	明 細
	講師謝金	150,000	150,000	藤井聡氏（補助対象30,000円）
	講師交通費	6,140	6,140	二条駅～綾部駅 JR運賃往復
	会場費	13,920	13,920	ITビル2階多目的ホール全面半日・ 空調込み
	チラシ作成費	78,200	78,200	7,000枚印刷（デザイン校正含む）
チラシ折込み料	41,300	41,300	市民新聞7,000部折込み	
雑費	30,000	30,000	バナー印刷：23,600円 (5,900円×4枚) 横断幕：4,200円 (4,200円×1枚) 消毒液：2,200円 (550円×4個)	
	合 計	319,560	319,560	
	差 引	0	0	